

「社会福祉協議会」期待と問題点



山岡 幹雄 議員

質問

社協は、市になって職員のリタイア者は何人か。退職者に対して退職金の支給はされたか。

福祉部長

退職者は4人。退職金は支給されている。

質問

60歳以上だった事務局長に人件費などの補助をしたか。

福祉部長

平成25年度まで補助に含まれていた。26年度から補助対象外だ。

質問

優秀な人材であれば、その団体で人件費を持ち、天下りの局長に人件費の補助は適切な補助金ではないか。

市長

社協への人件費に関しては、近隣の市町村の状況を確認していきたい。

質問

社会福祉協議会(社協)の補助金と事業委託決定の基準は。

福祉部長

人件費の補助をし、事業委託は、実績や継続性、地元地域への密着性等を総合的に考慮して決定している。

質問

市が期待する社協の担う役割とは何か。

福祉部長

住民の福祉活動、仲間づく

「給食残渣」の廃棄物処理調査は

質問

今年の1月31日、中日新聞に給食の残渣の記事があった。委託業者は廃棄物処理法に抵触するのでは。

教育部長

残渣のリサイクル処理ということで抵触しないと考えていた。

質問

PFI事業方式のとき、なぜ問題になったこの業者と委託契約をしたのか。

質問

学校給食の廃棄物、一般廃棄物とともに無許可の業者に、廃棄物の収集・運搬の処理を依頼した場合、違反するが調査するのか。

市長

調査の考えはない。



▲学校給食センター